地盤工学会北陸支部 平成 28 年度 第1回ジオテクセミナー

主催: 公益社団法人 地盤工学会北陸支部 支部長 大塚 悟

地盤工学会北陸支部では、質疑応答を交えた形式張らない小人数セミナーを開催しております。 今回は、『2016 年熊本地震の震源特性と震源近傍域の地震被害』と言うテーマで、わかり易くご 講演していただく予定です。

多くの皆様のご参加をお待ちしています。

記

• **日** 時: 平成 28 年 8 月 30 日(火) 14:00~15:30

・場 所: (株) 興和ビル 10 階 会議室 新潟市中央区新光町 6 番地 1 (http://www.kowa-net.co.jp) TEL 025-281-8815 担当 高橋

(公共交通、またはコインパーキング等の駐車場のご利用をお願いします。)

・内容: 題名:「2016年熊本地震の震源特性と震源近傍域の地震被害」

要旨:2016年熊本地震では2日間の間に震度7の地震が2度発生するという特徴的な地震であった。また地震活動域は熊本県熊本地方から阿蘇地域、そして大分県別府地域に拡大し、今でも規模の大きい余震が発生するなど、地震活動は継続中である。最初の震度7の地震は日奈久断層、二番目の地震は布田川断層が起震断層と考えられ、ほぼ従来指摘されていた活断層に沿って地表変位が確認された。震源近傍では震源破壊と地盤特性に起因すると考えられる振幅の大きい特徴的な地震動が観測され、それに伴い多くの被害が発生した。また、断層近傍の構造物には強震動に加え断層変位による外力も作用した可能性も考えられる。本講演では、2016年熊本地震の震源特性と震源近傍の強震動記録を紹介するとともに、震源近傍域で発生した地震被害について報告する。

•講 師: 池田 隆明 氏 長岡技術科学大学 大学院工学研究科 環境社会基盤工学 教授

· 会 費: 無料(会員, 学生), 1,000 円(非会員)

• 定 員: 30名

・申込み: 下記の申込欄にご記入のうえ FAX を頂くか、e-mail でのお申込みも受付けております。

申込み先 公益社団法人 地盤工学会北陸支部 (事務局 佐藤)

〒950-0965 新潟市中央区新光町 10 番地 3 技術士センタービルⅡ 7F

Tel/Fax: 025-281-2125 e-mail: jgskoshi@piano.ocn.ne.jp

※本講演はCPDの加点対象となっております。

申込欄(切り取らずにお使いください)	宛先 FAX:	0 2 5 - 2 8 1	-2125
平成 28 年度 第 1 回ジオテクセミナーに参加さ	される方		
お名前:		会員	非会員
所属:			
連絡先住所:			
浦			